

# 地域再生 実践塾

全国の地域づくりを考える3日間

佐賀県佐賀市

## 地域の資源化プロセスと まちなか再生

9月25日(木)～9月27日(土)

### 対象者

地方公共団体、商工会、商工会議所、NPO等、地域再生に取り組もうとしている人及び取り組んでいる人(原則として全日程の受講が可能な方)

### 受講費用

無料 ※交通費、宿泊費、飲食代などは参加者負担となります。

### 申込方法

下記必要事項をご記入のうえ、申込締切日までに郵送、FAXまたはメールで送付してください。なお、申込締切後、受講決定の案内を送付します。届かない場合にはお手数ですがご連絡ください。(裏面下部参照)

### 募集人数

各回40名  
(定員を超える場合は抽選。なお、会場の都合により変動する場合があります)

主催 一般財団法人地域活性化センター  
共催 佐賀市  
後援 内閣府、総務省、佐賀県

**参加者募集**

**参加費無料**

申込締切日  
8月25日(月)

「私たちのまち」、希望を見つけた。

参加申込書

フリガナ		性別	男・女
氏名		年齢	<input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代 <input type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代 <input type="checkbox"/> その他
勤務先(団体名)			
所属		役職	
勤務先住所 (団体所在地)	〒		
TEL		FAX	
E-mail			
資料・課題送付先			

※上記の勤務先住所(団体所在地)以外に資料等の送付を希望される方はご記入ください。



佐賀県佐賀市



# 地域の資源化プロセスとまちなか再生

## 趣 旨

昨今、人口流出や経済的環境の変化などにより、地域産業や商店街などの景況は芳しくないところが多く見られます。また、自治体の財政状況も厳しさを増しており、今後どのようにして地域、特に中心部としてのまちなかの浮揚を図るのかその具体的方策についてはこれからの段階です。地域には、農水産物、自然、歴史、文化などの豊富な資源があります。これらを生かすことで道は拓けます。そのためには、①地域資源の認識、②人々のつながり形成・意味づけ、③資源の戦略的展開、という「資源化プロセス」を打ち立てることが肝要です。つまり、資源があるとかないとかに拘泥するのではなく、資源にしていくという姿勢が大切なのです。

今回の講座では、効果的な資源化プロセスを図る上で必要な実践知を育み、まちなか再生にいかしてもらうことを主眼とします。資源展開の先進事例を紹介し、まちなかのフィールドワークを通じて、まちなか再生の具体策を議論します。

## 佐賀県佐賀市の概要

佐賀市（人口 236,296 人：平成 25 年 12 月末日現在）は、佐賀県の南東部に位置し、北は脊振山地の山間部から、南は有明海に面する佐賀平野からなる面積 431.42km<sup>2</sup> の県都です。

江戸時代には鍋島 36 万石の城下町として栄え、さらに明治維新では近代日本の建設に中核的な働きをした多くの人材を輩出しました。

平成 17 年 10 月に旧諸富町、旧大和町、旧富士町及び旧三瀬村と、平成 19 年 10 月には、旧川副町、旧東与賀町、及び旧久保田町との 2 度にわたる合併を経て現在に至っており、平成 26 年 4 月に特別市へ移行いたしました。

脊振山系の山ろく部の山林や清流、中心部の長崎街道に代表される歴史遺産、筑後川にかかる昇開橋や佐賀平野に広がるクリークや田園風景、豊饒の海といわれる“有明海”など素晴らしい環境に恵まれています。特に観光面においては、山間部にある観光りんご園、温泉、スキー場、また沿岸部における干潟の個性的な動植物などの多様な魅力を備え、秋には嘉瀬川河川敷を中心に佐賀国際バルーンフェスタが開催され、バルーン（熱気球）の街として賑わいます。



主任講師

**飯盛 義徳 氏**

慶應義塾大学総合政策学部 教授

1964年佐賀市生まれ。上智大学文学部を卒業後、1987年、松下電器産業(株)入社。富士通(株)出向などを経て、1992年、慶應義塾大学大学院 経営管理研究科修士課程入学。1994年、同校修了後、飯盛教材(株)入社。1997年、常務取締役。2000年、佐賀大学 理工学部寄附講座 客員助教授。また、アントルプレナー育成スクール「鳳雛塾」を設立。2002年、慶應義塾大学大学院 経営管理研究科博士課程入学。2007年、同校修了、博士(経営学)。2005年、慶應義塾大学環境情報学部専任講師。2008年、同大学総合政策学部准教授。2014年、同大学総合政策学部教授、現在に至る。総務省過疎問題懇談会委員、総務省人材力活性化研究会座長、総務省地域づくり懇談会委員などを務める。

## 研修会場

佐賀市役所 大財別館

〒840-0811 佐賀市大財3丁目 11-21

## アクセス

■ JR佐賀駅南口から徒歩 10 分

## 日 程

### 第1日目 9月25日 (木)

13:30 ~ 開講式・オリエンテーション

14:00 ~ **Lecture1**  
「総論・問題提起」  
主任講師：飯盛 義徳 氏

15:40 ~ **Lecture2**  
「佐賀市の地域資源を活かした観光施策」  
特別講師：佐賀市経済部 副部長  
観光振興課長 国際戦略室長 香月 恭彦 氏

16:40 ~ **Lecture3**  
「子どもの元気とまちなか再生」  
特別講師：NPO 法人風雛塾 副理事長 横尾 敏史 氏

### 第2日目 9月26日 (金)

9:00 ~ **Lecture4**  
「“つくる” から “使う” 時代のまちづくり」  
特別講師：株式会社ワークヴィジョンズ 代表取締役 西村 浩 氏

11:00 ~ **Field Work1**  
「空き地が資源！わいわいコンテナ」  
特別講師：株式会社ワークヴィジョンズ 代表取締役 西村 浩 氏

12:00 ~ 昼食

13:10 ~ **Field Work2**  
「恵比須像を活かしたまちづくり」  
特別講師：恵比須 DE まちづくりネットワーク (市民団体)  
代表 村井 龍仁 氏

15:30 ~ **Group Work1**  
「地域資源の発掘とまちなか再生」  
主任講師：飯盛 義徳 氏

### 第3日目 9月27日 (土)

9:00 ~ **Group Work2**  
グループ発表・講評  
主任講師：飯盛 義徳 氏

11:40 ~ **Lecture5**  
「総括」  
主任講師：飯盛 義徳 氏

11:50 ~ 閉講式